

戦争機械の発展と人類の運命

武進の雄略記

No.231

マルクス主義学生同盟 中核派
 京大 支部
 京都市下京区寺町通松原上ル京極町四九七
 西田 一元 TEL

すべての学生諸君よ！白帝の赤繩「復讐」十周年記念式典粉碎 五 一五
 体制粉碎！沖縄奪還の海高き革命軍の断乎たる五、七決起がかちとられた。

☆侵略と差別ー虐殺の元凶ー皇居に
 火炎車突入ー一三〇分炎上

☆侵略と治安弾圧の帝国主義軍隊ー
 自衛隊施設三九所を同時火炎攻撃

- 。自衛隊千葉地方連絡部 火炎放射攻撃で炎上。
- 。陸上自衛隊豊中分屯地敷地内で軍事車両4台炎上。
- 。海上自衛隊豊浦作戦隊焼山送信所敷地内軍事倉庫全焼。

すべての京大生諸君よ！とりわけ新入生諸君よ！

偉大な軍報が送られた。全人民はあらゆる部署で革命軍の決起に応え
 全力で、五、三、二、四闘争に決起し、自ら歴史の主人公として断乎登場
 しなくないけない。

核、戦争（なし）に延命できない帝国主義、この史上最凶悪の人類の敵を
 打倒するために、人類史に恒久平和を實現するために、戦争をなくす人類
 史最後の戦争ーソロレタリテ世界革命のための内乱、内戦ー蜂起の主体と
 しておどり出なくてはならない。

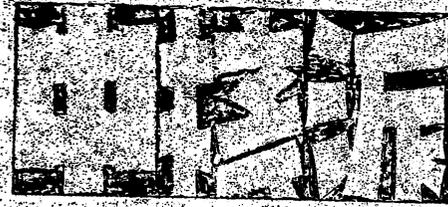
革命的共產主義者こそは、全人民の怒りと正義の先頭でこの歴史的事業
 をきり拓けだろ。わが中核派は、すべての諸君に、帝国主義への永続的
 反乱者として生きぬき、たたかうことを断乎として訴える。

新たなる死闘的攻防に勝ち抜き
 一重の内戦の激化、発展を促す

日本帝国主義の戦後史を反動的に転換しようとする軍事大団化、改憲
 核武装化の攻撃ーその中心軸としての三里塚反核ー二期強行攻撃に對して
 今春わが中核派と三里塚反対同盟は全人民の先頭で断乎たる反撃！勝利に
 向けた進撃をかちとっている。

へ第一に、三、一三ジェット燃料輸送阻止ゲリラ戦につづく、革命的

5時半 国会
 十時 国会
 テレ千 二対面
 軍事省
 三、一三
 五千 三國
 主編 東京



戦争機械の発展と人類の運命

武装闘争の第二強を五・七戦闘としてかちとったことだ。
いよいよ全人民の怒りの先頭を、わが軍共闘の三里塚
二期大戦勝利、革命的武装闘争亦階級闘争の中心軸にト
ンリとすわり、情勢を真軸から主導するといふ権図が
鮮明なっているのだ。

革命的武装闘争の方針こそ、三里塚闘争の歴史的勝利
をまもりこる唯一の方針であり、巨制と巨作を人民を正
義し、侵略戦争に動員せんとする日帝を人民の最も有利
な戦場＝三里塚に引きつりこみ巨万の武装決起で打倒す
る唯一の在り方である。

（第二）に、一・三月三里塚現地攻防の勝利と、その
戦略的官制高地をめぐる新たな死闘に敢然と突入してい
る。

一、三月、中核派と反対同盟は現地攻防の勝利を切り
拓き、三、二一広島反核二〇万人行動を終始最先頭で革
命的に牽引し、三、二八三里塚現地に一万五千の決起を
実現した。そして、まさに全人民の怒りの先頭で、三、
一三ガリラヤ戦（燃料列車を二十四時間ぶつこめる）が叩
きつけられたのだ。

こうして、三、一三ト三、二一ト三、二八の構図の
中に、革命的ヒトラーを見出し、恐怖した日帝国家権
力は新たな、全面的本格的三里塚二期攻撃にふみだしている。

（三）には、二期攻撃そのもののすこい激化だ。
なとする軍共闘に対する夜防法全面的通用攻撃だ。
さらに、二期末戦を自りのたたかいとして大衆的武装
的に立ち上がっている勤労千葉、部善解放同盟荒本支
部、意岐部東小字校（東大阪市）に対する戦後労働運動

戦後部善解放運動史上空前の大弾圧である。

勤労千葉と解同荒本支部、意岐部東小への大弾
圧に全人民の反響を

勤労千葉のタレコミを口案とする、二年前の正当
組合活動（オルグ）を「結果」と称した、勤労千葉の
人への出頭命令攻撃。差別教師・差別行政に対する科弾
闘争を口案とした荒本、意岐部東討四一カ所搜索、一八
名の逮捕、四名起訴という大弾圧。これにたたかち全人民
の反響を叩きつけなくてはならない。

物知物知は、この「結果」をわが三期末戦勝利、革
命的武装闘争を導くための軍共闘の中心軸にト
ンリとすわり、情勢を真軸から主導するといふ権図が
鮮明なっているのだ。

武装闘争を基軸とする反帝闘争の爆発と、鉄壁の防衛戦
争で、必らず粉碎するであろう。

（第三）に、この死闘的攻防の真只中であつた学生戦線
の激戦と階級の赤き証書隊として全通過をたたかいたことだ。
四（一）五（日）期反帝武装闘争の爆発を作り出したことだ。

闘争が情勢を作り、新たな闘争を呼び、激動期に小七
わりの激戦をうけたのだ。
激動期に激戦をうけたのだ。
関西主要大学の全スケジュールを全面制圧し、四、二〇
阪大闘争、四、二一、二七関西新空老院会新研闘争、
四、二八沖繩闘争（全国六カ所）、五、八警察留置施設
法務研闘争と、連続決起をかちとった。

（第四）に、現代のナチス・ヒトラーのカクマルの白色テロ衝動
を、赤色テロルと防衛戦争で封殺し、更なるファシスト
的純化（＝全人民の怒りの赤色テロルの標的化に叩きこ
んだことだ。

「勤け運動」の国鉄労働者への強制、反ソ愛国主義の
絶叫、満展闘、反復闘争＝権力政治の具となる反核
争敵対、そして三里塚闘争敵対、市民のたたかひの前進
は女々どカクマルの「正義」のペルシをばざとり、ファ
シスト本任の自己暴露に追い込んでいく。

関西JACは、大阪市大とわが京大における革命的事
態の創出と四、二〇阪大闘争という、関西学生戦線にお
ける地殻変動的情勢に対して、わが赤色テロルの脅威と
防衛戦争の貫徹により、なすすべもなく「放置」する
という、ファシストとしての無力性を暴露してしまふ。

関西JACの、七五年六、西帝大大会戦以降の京大も
ぐりこみ策、勤は、勤け大の逃亡戦略でしかなかっ
た。わが市大戦略と固く粘合した京大支部の更なる組織
飛躍をつくらせられ、最後の骨の一本まで叩き打ちられ
しまったのだ。

ますますカクマルの「革命」策は、なりふりかまわぬ
白色テロしかありえなくなった。鉄壁の防衛戦争の前に
右往左往し京大全学の怒りの先頭を叩きつけられる一大
赤色テロルで、大〇のカクマル分子がいかが合っせいで
地獄へ駆け落ちしていくのみである。

（第五）に、総じて、三里塚二期末戦勝利、革命的武
装闘争の全面的物質化により、主導の全情勢が革命的に
牽引されたということだ。

革命的武装闘争を導くための軍共闘の中心軸にト
ンリとすわり、情勢を真軸から主導するといふ権図が
鮮明なっているのだ。

三里塚と結合して反戦闘争の光輝的勝利へ

日本國の國策が其の國の利益を以て進んで行くに當り、
三里塚の結合して反戦闘争の光輝的勝利へ
三里塚の結合して反戦闘争の光輝的勝利へ
三里塚の結合して反戦闘争の光輝的勝利へ

反戦闘争に敵対するカキスルをせん滅し、23-24へ

反戦闘争の光輝的勝利、唯一の勝利の道として三里
塚との結合、反戦同盟をはじめとする三里塚勢力の集
会、反戦への正式参加、23-24三里塚-反戦、反
戦闘争への高揚の下で、なこうら出さうとしてくる。
その中で、現代のナチス・ヒトラーは「反戦闘争は政
争の具である」と叫び、小規模なる革命軍の3、5シ
ン、本格的阻止の革命的デモ、戦争を「国防謀略」とい
いなし、新なる謀略論を展開し、反戦闘争と三里塚闘
争への敵対を遂に強めている。カキスルは、人民の衆怒
階級的攻撃をトコトシ憎悪するは故に「城内平和」のた
めに帝國主義の生息となって、白セテロレをむって、革
命愛と人民にこそいなければならない。わかれれ
は片方の敵対を絶対に許しはしない。断固せん滅するの
みだ。

また、社会、民族間などの反戦闘争を國運運轉特別統
会に願った。
敗北の復活にひ

まず、反戦闘争の光輝的勝利、唯一の勝利の道として三里
塚との結合、反戦同盟をはじめとする三里塚勢力の集
会、反戦への正式参加、23-24三里塚-反戦、反
戦闘争への高揚の下で、なこうら出さうとしてくる。

その中で、現代のナチス・ヒトラーは「反戦闘争は政
争の具である」と叫び、小規模なる革命軍の3、5シ
ン、本格的阻止の革命的デモ、戦争を「国防謀略」とい
いなし、新なる謀略論を展開し、反戦闘争と三里塚闘
争への敵対を遂に強めている。カキスルは、人民の衆怒
階級的攻撃をトコトシ憎悪するは故に「城内平和」のた
めに帝國主義の生息となって、白セテロレをむって、革
命愛と人民にこそいなければならない。わかれれ
は片方の敵対を絶対に許しはしない。断固せん滅するの
みだ。

最後に、京大に残存する中同主義を批判しておこう。
彼らは、階級闘争の預局面の後に三里塚二期攻圍
の計画から意識的に退却しているのだ。現在、学生
に聞かれていることは「世界人民は勝利する」とい
たりまたの「これを確信するのぞき、首長の命がけの飛躍
すべき世界をのみまらす」といふこと。自己の確信を
大行動へ、とてこの三里塚二期攻圍地に提議せよ。戦
争への準備は革命的な手段に依り、帝國主義を打倒す
るは階級の反戦闘争の最も重要な全体的な生かすこと。

△第三に、反戦闘争の光輝的勝利、唯一の勝利の道として三里
塚との結合、反戦同盟をはじめとする三里塚勢力の集
会、反戦への正式参加、23-24三里塚-反戦、反
戦闘争への高揚の下で、なこうら出さうとしてくる。

その中で、現代のナチス・ヒトラーは「反戦闘争は政
争の具である」と叫び、小規模なる革命軍の3、5シ
ン、本格的阻止の革命的デモ、戦争を「国防謀略」とい
いなし、新なる謀略論を展開し、反戦闘争と三里塚闘
争への敵対を遂に強めている。カキスルは、人民の衆怒
階級的攻撃をトコトシ憎悪するは故に「城内平和」のた
めに帝國主義の生息となって、白セテロレをむって、革
命愛と人民にこそいなければならない。わかれれ
は片方の敵対を絶対に許しはしない。断固せん滅するの
みだ。

最後に、京大に残存する中同主義を批判しておこう。
彼らは、階級闘争の預局面の後に三里塚二期攻圍
の計画から意識的に退却しているのだ。現在、学生
に聞かれていることは「世界人民は勝利する」とい
たりまたの「これを確信するのぞき、首長の命がけの飛躍
すべき世界をのみまらす」といふこと。自己の確信を
大行動へ、とてこの三里塚二期攻圍地に提議せよ。戦
争への準備は革命的な手段に依り、帝國主義を打倒す
るは階級の反戦闘争の最も重要な全体的な生かすこと。

△第三に、反戦闘争の光輝的勝利、唯一の勝利の道として三里
塚との結合、反戦同盟をはじめとする三里塚勢力の集
会、反戦への正式参加、23-24三里塚-反戦、反
戦闘争への高揚の下で、なこうら出さうとしてくる。

その中で、現代のナチス・ヒトラーは「反戦闘争は政
争の具である」と叫び、小規模なる革命軍の3、5シ
ン、本格的阻止の革命的デモ、戦争を「国防謀略」とい
いなし、新なる謀略論を展開し、反戦闘争と三里塚闘
争への敵対を遂に強めている。カキスルは、人民の衆怒
階級的攻撃をトコトシ憎悪するは故に「城内平和」のた
めに帝國主義の生息となって、白セテロレをむって、革
命愛と人民にこそいなければならない。わかれれ
は片方の敵対を絶対に許しはしない。断固せん滅するの
みだ。

最後に、京大に残存する中同主義を批判しておこう。
彼らは、階級闘争の預局面の後に三里塚二期攻圍
の計画から意識的に退却しているのだ。現在、学生
に聞かれていることは「世界人民は勝利する」とい
たりまたの「これを確信するのぞき、首長の命がけの飛躍
すべき世界をのみまらす」といふこと。自己の確信を
大行動へ、とてこの三里塚二期攻圍地に提議せよ。戦
争への準備は革命的な手段に依り、帝國主義を打倒す
るは階級の反戦闘争の最も重要な全体的な生かすこと。

△第三に、反戦闘争の光輝的勝利、唯一の勝利の道として三里
塚との結合、反戦同盟をはじめとする三里塚勢力の集
会、反戦への正式参加、23-24三里塚-反戦、反
戦闘争への高揚の下で、なこうら出さうとしてくる。

その中で、現代のナチス・ヒトラーは「反戦闘争は政
争の具である」と叫び、小規模なる革命軍の3、5シ
ン、本格的阻止の革命的デモ、戦争を「国防謀略」とい
いなし、新なる謀略論を展開し、反戦闘争と三里塚闘
争への敵対を遂に強めている。カキスルは、人民の衆怒
階級的攻撃をトコトシ憎悪するは故に「城内平和」のた
めに帝國主義の生息となって、白セテロレをむって、革
命愛と人民にこそいなければならない。わかれれ
は片方の敵対を絶対に許しはしない。断固せん滅するの
みだ。

最後に、京大に残存する中同主義を批判しておこう。
彼らは、階級闘争の預局面の後に三里塚二期攻圍
の計画から意識的に退却しているのだ。現在、学生
に聞かれていることは「世界人民は勝利する」とい
たりまたの「これを確信するのぞき、首長の命がけの飛躍
すべき世界をのみまらす」といふこと。自己の確信を
大行動へ、とてこの三里塚二期攻圍地に提議せよ。戦
争への準備は革命的な手段に依り、帝國主義を打倒す
るは階級の反戦闘争の最も重要な全体的な生かすこと。

△第一に、開始として三里塚二期攻圍地に提議せよ。戦
争への準備は革命的な手段に依り、帝國主義を打倒す
るは階級の反戦闘争の最も重要な全体的な生かすこと。
△第二に、反戦闘争の光輝的勝利、唯一の勝利の道として三里
塚との結合、反戦同盟をはじめとする三里塚勢力の集
会、反戦への正式参加、23-24三里塚-反戦、反
戦闘争への高揚の下で、なこうら出さうとしてくる。

その中で、現代のナチス・ヒトラーは「反戦闘争は政
争の具である」と叫び、小規模なる革命軍の3、5シ
ン、本格的阻止の革命的デモ、戦争を「国防謀略」とい
いなし、新なる謀略論を展開し、反戦闘争と三里塚闘
争への敵対を遂に強めている。カキスルは、人民の衆怒
階級的攻撃をトコトシ憎悪するは故に「城内平和」のた
めに帝國主義の生息となって、白セテロレをむって、革
命愛と人民にこそいなければならない。わかれれ
は片方の敵対を絶対に許しはしない。断固せん滅するの
みだ。